

行動範囲が広がる時期です

歩けるようになると、お店や公共の場で、突然、おとなが気づかないところに行ってしまうこともあります。この時期は、自分が誰とどこにいるのかさえ、まだ、しっかりと理解できません。スーパーの店内などで、商品に手を出してしまうこともあります。いたずらしたいからではなく、子どもらしい好奇心や冒険心が募って手が動いてしまうのです。一方、保育所への送り迎え、買い物の際など、「子ども用シート」を備えた自転車は大活躍していることでしょう。自転車に乗せている子どもの状況には十分に注意しましょう。

☑チェック
してみよう

ご家庭ではこんなことに気をつけましょう

この時期は、おとなの言うことをちゃんと聞いて理解しているように見えても、何かに興味をひかれたら、すぐにそちらに向かってしまいます。お子さんは必ず、「目が届く範囲」に！

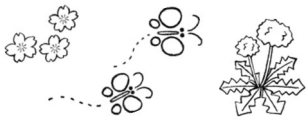
- 子どもは様々なことに興味津々。道路に出る時や駐車場内など、危険が予測される場所では、必ず手をつなぎ、子どもの手を離さないようにしましょう。
- 「滑り台」「ぶらんこ」など、公園で高さのある遊具で遊ぶ時には、転落に注意しましょう。
- 自転車に乗る時は、子どもには必ずヘルメットをかぶせましょう。「万が一」の時に大切な頭を守るのがヘルメットの役目です。
- 「すぐに戻るから、待っててね」と、少しの時間でも子どもを一人きりにしないようにしましょう。



保育所で気をつけていること

- ※ 行動範囲が広がるので、子どもの人数や遊んでいる位置を必ず把握しています。
- ※ 行動範囲が広がり、転ぶ、衝突などが増えてきます。何かを踏んで転ばないように、常に足元を整理したり、棚の角にはカバーを付けたりなどしています。
- ※ 滑り台など高さがある遊具の床には、万が一に備えてマットを敷き、衝撃を避けています。
- ※ 気づかないうちに、子どもがすぐ近くに来ていることがあります。保育室のドアなどで指を挟まないように、必ず確認してから開閉するようにしています。
- ※ 子ども自身がドアの開閉で指を挟まないように、ドアの鍵をかける、隙間を覆うなどしています。

春



きれいな草花を見つけてみよう！
お子さんに草花の名前を教えてあげたり、一緒に名前を付けたりするのも楽しいですよ。

夏



木の上や石の下、土の中などで素敵な昆虫に出会えるかも！
*日差しや気温に注意しましょう。
*水分を摂って熱中症を予防しましょう。

秋



色んな形や色の落ち葉を発見できる季節！落ち葉に穴をあけてお面にしてもおもしろいですよ。

冬



子どもは雪が大好き♪雪だるま作りやそり乗りも楽しいですよ。
*落雪やつららなどにご注意ください

＜お外でお散歩＞

行動範囲が広がり、歩くのが楽しい時期にお散歩に行ってみてはいかがですか？外に出かけると季節を感じられます。さらに、光を感じ、色を感じ、人との出会いもあります。いつもとは違う、発見に満ちた素敵な時間を過ごせますよ♪

*段差や車など危険もありますので、必ず大人が安全面に注意してあげてください！！

《ひき箱》

作り方

ティッシュの空き箱や牛乳パック、ダンボールなどの1面を切り取って、ひもを付ければできあがり！



ぬいぐるみを乗せてお世話をしたり、食べもののおもちゃを乗せてお買い物をしたりと、子ども自身がイメージを膨らませて「ごっこ遊び」を楽しめます。

かんたん手作りおもちゃ

《すくってあそぼう》

準備物

- ・ボウル ・レンゲ ・すくう素材（ペットボトルのキャップやストローを切ったものなど）



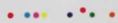
すくう素材は、絶対に飲み込まないように見守ってください

行動範囲が広がる時期ですが、一人でじっくり遊びたい時期でもあります。

すくったり、うつしかえたりして楽しむだけでなくスプーンを正しく持つ練習にもつながりますよ。

《読み聞かせにいかがですか？》

ころころころ



「ころころころ」 福音館書店
テンポのいい文章と、いろんな色のきれいな色玉がころころと転がっていく様子が楽しいですよ！子ども達もころころころ～と転がりたくなるかも。

くだもの



「くだもの」 福音館書店
みずみずしいくだものがたくさん。「いただきまーす」「あまーい」「すっぱい」など、親子で楽しくやりとりができる一冊ですよ！